

平成25年5月22日

平成24年度研究助成報告会のご案内

一般財団法人日本デジタル道路地図協会

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の業務運営等につきましては、日頃から多大のご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、当協会におきましては、国土交通省及び賛助会員の皆様方のご指導・ご支援をいただき、各種の調査研究事業を実施しておりますが、平成24年度に実施した研究助成につきまして、下記により報告会を開催いたしますので、ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、多数の方々のご参加を賜りたくご案内申し上げます。なお、報告会終了後、意見交換会（17時20分～19時30分）を開催いたします。

参加をご希望の方は5月31日(金)までに参加申込方法に記載した項目を電子メールにてご連絡いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時 平成25年6月10日(月) 13時30分から17時00分まで
なお、会場受付は13時00分から行います。

2. 会場 日本デジタル道路地図協会（DRM）6階会議室
住所 東京都千代田区平河町1-3-13 03-3222-7990

〔会場案内図〕



東京メトロ有楽町線 麹町駅 1番出口から徒歩5分
東京メトロ半蔵門線 半蔵門駅 1番出口から徒歩5分

3. 会費

報告会・意見交換会共に無料。

4. 参加申込方法

参加をご希望の方は、5月31日(金)までに、①参加者氏名、②会社名、所属、役職、③電話番号、④電子メールアドレス、⑤意見交換会の出欠を記載し、下記メールアドレスへ参加申し込みメールをお送りください。

(参加者が複数の場合は、参加者全員の氏名等上記①～⑤の記載をお願いいたします。)

担当 suganuma@drm.or.jp DRM 菅沼宛

5. 平成24年度研究助成等報告会プログラム

開会

1. 開会挨拶 13:30～13:35

2. 成果発表

発表時間各25分 質疑応答各時間5分

(1) 13:35～14:05

プローブ情報による走行頻度と三次元情報を加味した道路ネットワーク情報生成の研究

鳥取大学 横田 孝義 教授

(2) 14:05～14:35

RGB航空画像とDSMデータを併用して抽出した道路領域からの高精度3次元道路ネットワークの構築

熊本大学 内村 圭一 教授

(3) 14:35～15:05

沿岸地域における「津波からの避難しやすさ」を評価するエバキュエイタビリティ指標の確立

茨城大学 田中 耕市 准教授

(4) 15:05～15:35

道路ネットワークおよびデジタル道路地図を活用した災害時緊急空中撮影の有効性と各種撮影画像ハイブリットによる空間解析の研究

東北大学 桑原 雅夫 教授

[15:35～15:50 休憩]

(5) 15:50～16:20

デジタル道路地図を活用したユーザエクスペリエンスに基づく路面の安全性・快適性評価と利用者協調型モニタリングシステムの研究開発

北見工業大学 川村 彰 教授

(6) 16:20～16:50

東日本大震災時のグリッドロック現象に着目した首都高速の強制流出分散方策の研究

芝浦工業大学 岩倉 成志 教授

3. 閉会挨拶 16:50～17:00

閉会

*報告者は共同研究者に代わることがございます。